

Hallo! にちらん

“Hallo!” はオランダ語のよびかけのことばです

● ● ● ● ● 2021.4.1

主催事業のご報告・ご案内(事務局)

新型コロナ感染症拡大防止のため、令和3年1月上旬に緊急事態宣言が発令され、市内公民館等は宣言が解除されるまでの間、休館となりました。2月には宣言が延長され、予定した「オランダ語初級講座」、「オランダ・ワークショップ」は中止となりました。

【中止】オランダ語初級講座

令和3年1月23日より全8回の講座を予定し、会員、一般4名の受講申込みを頂きましたが、ミレニアムセンター佐倉が休館となり実施できず、大変残念でした。お申込みいただいた皆さんには、次年度にお会いしたいと願っています。【講師 山岡みち代】

【中止】オランダ・ワークショップ「オランダ農業研修と佐倉のユリ栽培」

令和3年2月20日(土)午後に予定したワークショップは中止となり、大変残念でした。講師の山崎俊作さん(山崎農園)は、農業研修生としてオランダで花卉栽培を学び、オランダの種苗会社での実習を経験し、オランダで10年に一度開催される花の祭典「フロリアード」に日本のスタッフとして参加するなど、オランダでの経験豊富な方です。

現在、祖父の代から続く市内のユリ栽培家として、美しい花の普及に意欲的に取り組んでおられます。今後、良い機会を得て、山崎さんのお話やオランダの画像を楽しみ、美しく新鮮な佐倉産のお花に触れるワークショップを開催できるよう準備していきますので、どうぞご期待ください。

第9回風車まつり開催

新型コロナウイルスの収束が期待される中、佐倉市・佐倉観光協会(公社)主催による第33回佐倉チューリップフェスタが令和3年4月3日～25日の期間に開催される予定です。当会も協力団体として下記日程にて風車まつりを開催します。

日時:令和3年4月10日(土)・11日(日)2日間
10:00～15:00

場所:(風車内)風車関係パネル展示 風車模型展示 風車ぬりえ配布

今回、オランダの味の販売は、残念ながらコロナウイルス感染防止の関係から難しく断念することになりました。非常に限られた範囲での催しになりますが、昨年初冬、オランダ王国から千葉県に寄贈され、当会も参加して風車前に植え付けた球根が春の日差しを浴びながら美しく開花され感染防止を心掛けた来場者を温かく迎え入れてくれることと思います。又その場所には、3月16日(火)県、市、観光協会により看板が設置されました(看板には当協会名の掲載あり)。

☆新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・変更となる場合があります。

お知らせ・ご報告

アンネ・フランク小学校より、児童と先生からのクリスマスカードが届きました



当協会でも、佐倉の児童のメッセージをお送りしようと、児童交流事業当初からご協力いただいている千代田小学校へメッセージの作成をお願いし、快くお引き受けいただきました。校長先生のメッセージはメールで、児童たちが作成したメッセージカードは郵送しました。アンネ・フランク小学校からいただいたカードは、先生からのカードは協会にて保存し、児童たちからのメッセージは先方の希望により児童交流の受け入れ校(市内各小学校)へお送りしています。

ポスター展

佐倉市民公益活動サポートセンターによる今年度のポスター展開催は、一部中止となった場所もありましたが、次の4ヶ所で行なわれました。

令和2年11月5日(木)～11日(水) イオンタウン ユーカリ、11月22日(日) 中央公民館

令和3年2月15日(月)～24日(水) JR佐倉駅、3月8日(月)～12日(金) 西志津ふれあいセンター

このポスター展は、「佐倉の市民活動団体をポスターで紹介します。あなたのやりたいこと、知りたいことを見つけてください」をテーマに、平成20年1月に市民公益活動団体ポスター展として開催され、今日に至っています。 【事務局 平林健造】

佐倉市立美術館の小企画「魅惑の1920年代—100年前のオランダと日本のイス」

令和3年1月5日(火)～17日(日)の期間、市立美術館にて1920年代のオランダと日本のイスの小企画展示が開催されました。オランダを代表するデザイナー・建築家、リートフェルトのデザインによる代表作「赤と青の椅子」は構成するパーツと共に展示され、初めて量産化された「ジグザグ・チェア」など、生活に溶け込むシンプルな様式美を再認識しました。同時に、佐倉の宮小路に生まれ欧州に学んだ同時代の日本のデザイナー、森谷延雄の作品も展示され、1920年代に発展した世界のデザインに魅了される展示でした。 【副会長 山岡みち代】



重信慎之介選手が染井野ファーマーズマーケットのアンバサダーとして活躍中

令和2年8月から始まった『染井野ファーマーズマーケット』は、市内染井野、七井戸公園前にて月1回週末に開催されます。同アンバサダーを務める読売巨人軍の重信慎之介選手は染井野に育ち、平成17年オランダ児童交流派遣児童としてオランダを訪問しました。12月26、27日(土・日)「同マーケット感謝祭、重信選手のサイン会」にて山岡副会長は重信選手と再会し、アルバムを見ながら15年前のオランダの思い出を話しました。重信選手はプロ野球で活躍する一方、地元の発展にも貢献しています。皆さんで応援しましょう！

2021.4.1

「海を渡った漆器Ⅲ—輸出漆器の技法」展

国立歴史民俗博物館で、昨年暮れから今年2月初旬まで「海を渡った漆器Ⅲ」展がありました。螺鈿や蒔絵が装飾された櫃や小箆笥等の漆器の展示です。漆器は16世紀以降、日本から海外へ輸出されましたが、当時の技法は文化の交流を果たしたと思われまふ。ヨーロッパからの注文で、漆器は西洋に由来する形に蒔絵や螺鈿で装飾されました。

中でも目を惹いたのは、17、8世紀にアムステルダムで貿易に従事したヒンローペン家の家紋を表した蒔絵の円形大皿。円縁部に富士山や東海道の旅の様子が描かれているのが印象的でした。こうした大小の蒔絵の皿は、江戸時代、大量に輸出されました。日本独自の黒に金の蒔絵はヨーロッパの人々に愛好されたようです。 【事務局 田中育子】

寄稿「オランダ船オプテンノール号と戦時救護看護婦内田光枝」

オランダ船オプテンノール号(6076 総トン)は、数奇な運命に彩られた船です。日本海軍の病院船となったこの船に、佐倉の女性が看護婦(戦時救護看護婦、いわゆる従軍看護婦)として乗り組んでいたことを紹介します。

同船はオランダ王立郵船会社が、オランダ領東インド向けにアムステルダムで建した優雅な客船でした。太平洋戦争開戦の日、1941年(昭和16)12月8日にオランダ海軍によって徴用され、病院船となりました。

病院船は国際法によって、正当な行動をする上では安全が保障され、医療従事者を捕虜とすることは禁じられています。船体を白色として軍用であれば緑色の帯を引き、船体や甲板にも赤十字を標識し、夜間は電飾することが定められています。



【海軍病院船 天応丸】 「天応丸」と改名された『海軍病院船はなぜ沈められたか 第二氷川丸の航跡』より、日本海軍により拿捕された。そして、オランダ側の医師や看護婦は、終戦まで三次(広島県)で抑留されました。

天応丸は1943年(昭和18)4月からラバウル、トラック、シンガポールなどとの間で8次に上る航海を行

いました。その後、擬装用の第二煙突を追加するなどの改装工事が再び行われて「第二氷川丸」と改名し、新造の病院船として連合国に通告されました。ブルネイ、マニラ、シンガポール、ジャカルタなど南方へ5次にわたる航海を行い、その間には兵員や軍需物資の輸送なども行われ、昭和20年7月24日に舞鶴(京都府)に帰港しました。しかし、海軍は終戦後の8月19日に日本海で同船を爆破、自沈させたのです。

戦後、オランダとの間で国際問題となりましたが、日本政府が見舞金を支払い、ようやく解決したのは1978年(昭和53年)のことでした。なお、同船には「財宝伝説」があり、2017年(平成29)には海底で船体が発見されましたが、財宝は見付かっていません。

ところで、昭和18年12月から行われた天応丸の第5次航海では、海軍病院船に初めて日本赤十字社の救護看護婦が乗り組むことになりました。その日赤第508救護班に所属していたのが、佐倉市馬渡出身の内田光枝です。因みに、日赤の看護婦は個人の意味や家庭の状況とは無関係に、



【内田光枝】



【中国戦線の陸軍病院にて】
中央は内田、右は篠田<宮内家提供>

兵士と同じく「赤紙」によって招集されました。

内田は佐倉高等女学校(現佐倉東高校)を卒業し、東京広尾の赤十字看護婦養成所(現赤十字看護大学)で3年間の正規の教育を受けた「甲種看護婦」でした。昭和15年12月からは上海、杭州、蘇州、香港

など中国戦線で、親友の篠田みち子(木更津市出身、後に宮内姓)とともに勤務しました。天応丸で再び篠田と勤務することになり、従軍手帳に「篠田より便りありて同じく召集令ありし由 とうとう篠田と生死を共に出来るのだ 感無量」と記しています。

その後、ラバウル、トラックなどの激戦地で救護看護に献身しましたが、感冒から結核性脳膜炎を発症し、

昭和19年4月6日に千葉医科大学附属病院(現千葉大学医学部附属病院)で没しました。23歳でした。

馬渡の善養院に並ぶ戦没者の墓碑の中央に、唯一の女性として内田の墓があり、天応丸の名も刻まれています。

病院船となったオランダ船で、佐倉の女性が過酷な状況のなか、博愛精神のもと傷病者を看護したことを忘れてはならないと思います。【理事 外山信司】

【主な参考文献】三神國隆『海軍病院船はなぜ沈められたか 第二氷川丸の航跡』芙蓉書房出版、2001年

オランダ関連情報

オランダの新種ユリの花を「KODAIRA」と命名

令和2年10月15日(金)東京駐日オランダ王国大使館に於いて、「ユリ新品種命名式」がオンライン開催され、ファン・デル・フリート大使がスピードスケートで活躍している小平奈穂選手を称え、日蘭の架け橋となるよう願いを込め、オランダ産ユリ新品種を「KODAIRA」(オレンジ色)と名付けました。

小平選手はオランダ留学を機に世界のトップ選手として躍進し、ユリの品種が生まれるまで要する年月と同じ12年目で初めて金メダルを獲得したことで知られています。(会員 若宮陽子さん情報による)

「300年続くオランダ・キンデルダイクの風車」TV放映

令和3年3月7日(日)午後6時よりTBSの世界遺産の番組で1997年に世界遺産に登録されたキンデルダイクの19基の風車群が紹介されました。オランダを俯瞰して見ると大水害にあったように国土の1/4が海面下にあり、その後、大堤防を造り干拓を繰り返して酪農国になりましたが、オランダ人は常に国土を守るために水と闘っているようです。【事務局 関とも子】

三浦按針がオランダ東インド会社代理人として活躍した事実の発見

三浦按針(日本名)=英国人ウィリアム・アダムス=の1611~12年の足取りは長く空白でしたが、先頃オランダ、ハーグ国立文書館の所蔵史料から確認された事が、2月末の国内紙上で紹介されました。リーフデ号の船員として日本に漂着したウィリアム・アダム

スは、徳川家康に重用され幕府の顧問として活躍したと同時に、オランダ東インド会社の代理人も務め活躍したという事実が、国際日本文化研究センターのクレインズ教授から発表されています。当会では、2010年「横須賀バス見学会」で三浦按針ゆかりの地を訪ね理解を深めた経緯があります。今回の発表は、按針の個人的な活躍に関する大変興味深いニュースでした。【副会長 山岡みち代】

「生誕 150 年記念 モンドリアン展 ～純粋な絵画を求めて～」

令和3年3月23日(火)～6月6日(日)の期間、東京のSOMPO美術館(新宿西口)にて、オランダ出身の抽象画家ピート・モンドリアンの生誕150年を記念し、23年ぶりに日本でモンドリアン展を開催中。月休、日時指定入場制あり、問合せ: [Tel:050-5541-8600](tel:050-5541-8600)

オランダ映画「レンブラントは誰の手に」

原題:「My Rembrandt」(2019年、101分)
監督・脚本:ウケ・ホーヘンダイク
出演:ヤン・シックス ほか
*公式HP:<http://rembrandt-movie.com/>

『ジョン・レーエヴァーンさんはアンネ・フランク校の“顔”でした』

令和2年12月23日刊のオランダ、ランシंगाーラント市の地方新聞ヘラウト紙上にアンネ・フランク校前校長レーエヴァーンさんの功績が紹介されました。

執筆したボルクス記者は、佐倉オランダ児童交流の様子を毎回紙上で紹介してくれました。今回は特集記事「地域の発展に功績のあった人々」で、前校長レーエヴァーンさんも紹介され、大きな反響がありました。

記事の概要

レーエヴァーンさんは50年に亘り、アンネ・フランク校の“顔”として、多くの子どもたちを中等教育への道に導きました。同校は、最も進歩的な学校として有名になりましたが、レーエヴァーンさんが始めた事は、創造性教育、特別活動週間、学習の合間の音楽、春のバザー、キャンプ活動、学年パフォーマンス上演、そして忘れてならないのは日本との交流、これらを導入したことは大変高い評価を得ました。佐倉との交流は35年前に始まり、隔年で交互に訪問を行ってきました。今では日本ブレイスヴェイク交流協会に引き継がれ、楽しい交流が続いています。レーエヴァーンさんは定年後も多くの声に望まれ、例外的に70歳まで校長として務めました。現在は奥様と元気で引退後の生活を送り、得意の家庭サービスの他にも、地域ボランティアとして地元TV局のカメラマン、音楽演奏、老人施設の慰問などで活躍しています。(訳:山岡みち代)



【自宅でピアノ演奏を楽しむレーエヴァーンさん】

*オランダ関係のイベント情報、ニュース等ございましたら、メール・FAX等で下記問い合わせ先までお知らせください。

特別会員 (敬称略)

岡村美智子	佐倉ライオンズクラブ
(株)小川園	佐倉ロータリークラブ
(株)オランダ家	鈴木金物(株)
木村医院	DIC 川村記念美術館
(株)木村屋	塚田雅二
(株)クリケット	日本電気商会
佐倉厚生園病院	橋岡会
(公)佐倉市観光協会	富士測量設計(株)
佐倉社中合同会社	(株)ホソヤコーポレーション
佐倉順天堂医院	宮北英志
佐倉中央ライオンズクラブ	(株)村山ツーリストビューロー
セカイセールスコンサルティング合同会社	

佐倉日蘭協会

〒285-0037 佐倉市本町81 佐倉順天堂記念館
普通会員1口2,000円/特別会員1口5,000円
*新規会員募集中 詳細は下記問い合わせ先へ

事業参加申込・問い合わせ

佐倉市教育委員会 文化課

文化振興班 佐倉日蘭協会担当

〒285-8501 佐倉市海隣寺町97

TEL. 043-484-6191

FAX. 043-486-9401

e-mail: bunka@city.sakura.lg.jp

ホームページ「genki 佐倉日蘭協会」で検索